

『波から国土をまもる』

プレゼンター

東洋建設株式会社 鳴尾研究所 澁谷 容子
日立造船株式会社 機械・インフラ事業本部 仲保 京一

実験内容

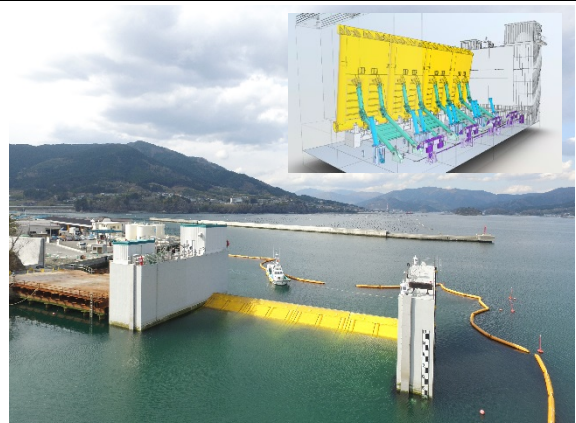
四方を海で囲まれた日本は津波や高潮、波浪による災害が多く、国土・人命・財産をまもるための取り組みが進められています。海岸には津波・高潮対策の防波堤や防潮堤だけでなく、海岸侵食対策など様々な構造物が設置されています。

災害から国土をまもる取り組みの一部をご紹介しますとともに、フラップゲート式可動防波堤の特徴を、簡易水槽模型実験映像によりご覧いただきます。

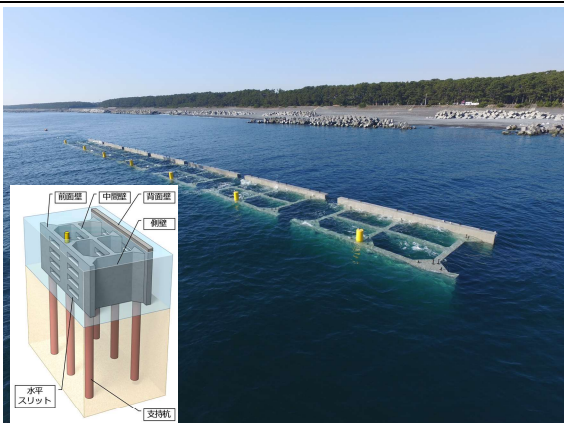
- 津波：海底地震によって発生する
高潮：台風によって発生する
⇒防波堤，フラップゲート式可動防波堤，防潮堤，水門などによる対策
- 海岸侵食：来襲波浪により発生（海洋構造物建設などで波浪が変化するなど）
⇒りがんでい離岸堤，ようひん人工リーフ，養浜などによる対策



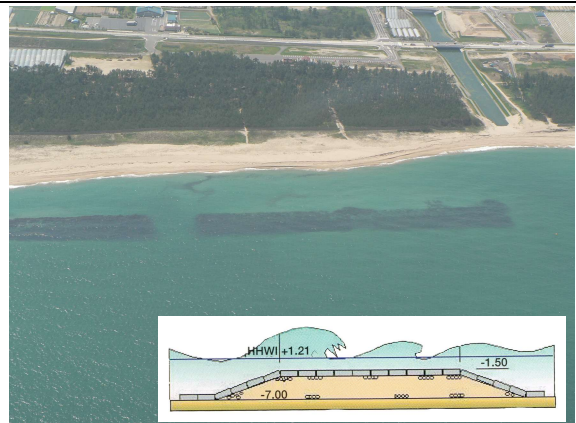
防波堤（建設中）



海底設置型フラップゲート式可動防波堤



離岸堤（有脚式）



人工リーフ